教科	科目	単位数	学年	学科・選択等
公民	公共	2	1	全学科・必履修

科目の概要	現代の社会のあり方や諸課題について、時事的要素も交えつつ学ぶ。		
学習目標	１　現代の諸課題を主体的に解決する態度を身につける。 ２　事実を基に多面的、多角的に考察し公正に判断する力を身につける。 ３　自分自身の在り方、生き方について考える力の基礎を身につける。		
教科書	公共　（実教出版）		
副教材等	自主作成プリント・地歴高等地図（帝国書院）		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	現代社会について興味関心を持ち、主体的に学習に取り組んでいるか。	授業時に積極的に問題解決を図ることができるか。自分の考えを明確に他者に伝えることができているか。	演習問題で学習したことを解答することができるか。ノートを適切にまとめているか。
評価の方法	１　現代社会に関する知識・理解については、主に定期考査で評価します。 ２　考え、判断する力、加えて表現力を評価するために、授業中や考査のときに、作文やレポートを作成してもらうこともあります。 ３　普段の取り組みの様子については、次のように評価します。 (a) プリントやレポートなどの成果物を点数化します。内容の良否の他に、読みやすさなどについても評価します。 (b) 授業に対して集中できているかどうかなどについても評価します。 ４　１～３を合せて総合的に評価します。中心になるのは定期考査ですが、ノートやレポート等における記述なども評価します。普段の授業での取り組みが重要です。		
担当者より（注意事項等）	現在起こっているさまざまな出来事について、それはなぜ起こって来たのかを知り、またそれについて自分なりの考えを持つことが大切です。新聞やニュースなどを活用し、今の社会の動きについて、積極的に知り、そして考えるように努力してください。		

◎年間学習計画

学習内容	４月	５月	６月	７月	９月	10月	11月	12月	１月	２月
社会を作る私たち	○	○								
民主社会の倫理		○	○							
民主政治のしくみ			○	○						
日本国憲法の基本的性格				○	○					
現代の経済社会					○	○				
日本経済の特質と国民生活						○	○			
国際政治の動向と課題							○	○		
国際経済の動向と課題									○	○